



## 奨学生と子どもの交流会を開催しました！

2010年12月28日、2学期の奨学生交流会を8名の奨学生とともに実施しました。

奨学生は学期末の成績表を持参し、2学期を事務局スタッフと共に振り返りました。遅刻や欠席も少なく、学校生活も楽しく過ごしているようです。成績については高校の勉強の難しさから伸び悩みも見られましたが、なかには学年トップクラスの成績をおさめている奨学生もいました。

1期生らは、卒業に向けて勉強を進めています。2期生らは、学校の勉強だけでなく、日本語検定など資格の取得を頑張っているようでした。3期生らは本格化した高校での勉強に苦勞しながらも、素晴らしい成績を残しています。

面談後、外国にルーツをもった小・中学生が参加する学習教室のお手伝いをしてもらいました。奨学生の多くは、地域の学習教室等で勉強を教えてもらった経験があります。今回教える側になり、教えること難しさとともにやりがいがあったということでした。

年末の交流会ということで、クリスマスパーティーも開催しました。奨学生らは準備等、積極的にお手伝いをしてくれました。なかでも奨学生のRさん（二期生）、Sさん、Tさん（それぞれ三期生）にはサンタの格好をしてもらい、ゲームの司会進行をしてもらいました。子どもたちにとって、奨学生らが、良き先輩として活躍してくれた一日でした。

今回の奨学生には、①2学期にあった体育大会や文化祭に参加した感想、②母国でのクリスマスやお正月の過ごし方、③3学期の目標を書いてもらいました。

### Kさん（1期生）

- ① 体育大会は5位に終わって中途半端だったが、友達とすごくはしゃぐことができ楽しかった。合唱コンクールもあって、私は歌が苦手だけど、友達に教えてもらったり、今までの中で一番一生懸命だったと思う。残念ながら本選には進めなかったけど、充実した日々を過ごせた。
- ② ペルーでは、クリスマスは家族全員一つの家を集まって、プレゼントをクリスマスツリーの下に並べて、夏なので、花火もしたりする。12時になるとみんなお互いに挨拶して、プレゼントを配る。クリスマスケーキは食べないけど、パネトンとチョコラテという飲み物を飲む。  
お正月も12時まで待って、カウントダウンして、お互いに挨拶をする。そこは日本とあまり変わらないと思うけど、初詣には行かない。
- ③ 第1志望合格！！そして後悔のない最後の高校生活を送ること。

### Vさん（1期生）

- ① 文化祭は楽しかったです。私のクラスはたこ焼きを作りました。みんながよく買っていました。先生方がステージで歌うときはすごい盛り上がりしていました。保護者やよその学校の生徒もいっぱい来てすごく賑やかでした。
- ② ベトナムではクリスマスデーは、家でパーティするとか、外に出て他の家の飾りを見に行くとかします。クリスマスツリーはあまり作らなかったです。お正月の方が楽しいと思います。毎年お正月の時、いつもお年玉がいっぱいもらえるし、ムーラン（獅子舞）も見れるし、親戚の家にお見舞いするのです。とても楽しいです。
- ③ 卒業をするまでに全力で頑張っていきたいです。

### Yさん（1期生）

- ① 体育祭も文化祭の舞台部門、販売部門でも、校内1位の賞状をもらいました。私のクラスはクラス替えがなく、3年間一緒にいるので、とても仲が良く、団結力のある、いいクラスだと思います。みんなで協力し合って、行事に臨むので、毎回本当にいい思い出になります。楽しかったです。
- ② 韓国でのお正月は遠くにいる親戚もだいたいみんな集まって、同じ時間を過ごします。おじいちゃん、おばあちゃんに敬拝をして、みんなでたくさん料理を一緒に食べながら過ごします。大人数でとても賑やかなので、すごく楽しいです。
- ③ 卒業試験で学年5位以内に入ること。進路をはっきりと決めること。自分自身の意志を強くすること。

### Oさん（2期生）

- ① 11月6、7日恒例の学芸発表会(文化祭)が開催され、特別部を含め20余りの文化部それぞれが1年間の活動の成果を発表・展示したほか、学校の特色ある各コースの説明や、さまざまな研修旅行の紹介がありました。また、クラスのそれぞれの代表が、席書、イラスト、レシテーション、朗読、百人一首、電卓、パソコン、和菓子作り、フラワーアレンジメントで技を競う「競技の部」では自分の得意分野に熱心に取り組む姿が見られました。去年はインフルエンザ流行の影響で、残念ながら学級対応の合唱大会は中止になりましたが、その分、今年みんな精一杯力が入りました。そのおかげで優勝を取れなかったけど、6位を取りました。文化の秋を堪能した2日間になりました。
- ② 2月12日は中国のお正月いわゆる「春節」です。前夜の11日には家族やお友達が集まり、一緒にお食事したり、カードゲームを楽しんだりします。

「春節（正月）」は私たちにとってもっとも重要な祝祭日です。春節の前夜を「除夕（大晦日の夜）」といって、家族みんなが集まり、一家団欒で「年夜飯」を食べます。みんなご存知の餃子を食べます。なぜならば餃子が縁起のいい食べ物で、それは形が昔のお金に似ていることからきています。それと日本のおせちのように前もって、たくさん手作り料理を食べます。そして、お年寄りや子どもには赤い袋に入れた「お年玉」が贈られ、私たちは大みそかに一晩中寝ないでいると両親の寿命が延びると信じられているため、一家全員が一晩中起きていて、新年を迎えます。中央テレビ局が新春スペシャル番組も放送しますし、大人たちは麻雀しながら見ます。私たち子どもは外で爆竹をしたり、ゲームで遊びます。中国にいるとき、春節は私にとって一年中で一番楽しい日です。その日、ほぼ全国の人たちが休みになるから、何も考えずにリラックスしていられます。

- ③ 2年生の3学期は受験生に変わる大きな転換期です。3学期中にここまでできるようになるぞ！とか、もしなければ、「目標を見つけること」を目標にしてもいいと思います。人に聞いて書くよりは、自分の心に聞いて書いた方がいいと思います。その方が重みも真実味もあります。目標が定まったら、頑張れます。それとこれまでの学級の目標を振り返って、3学期の学校行事や学級での取り組み等を調べてみて頑張りたいと思います。2学期の反省を3学期に活かして、よりより学校生活にしたいと思います。

### **Mさん（2期生）**

- ① 体育大会で学年種目には、玉入れをしました。私のクラスはたくさんのボールを入れることができたので、優勝することはできました。とてもうれしかったです。
- ② クリスマスには家族全員を揃えて、25日の0時になったら、みんなで「メリークリスマス」を言って、子どもたちはプレゼントを開けて、そして七面鳥や「パネトン」というケーキを食べたり、ホットチョコレートを飲んだりします。
- ③ 私は走るのが苦手なので、ロードレース大会にはいい位置にいられるようにがんばりたいです。成績を上げること！！

### **Rさん（2期生）**

- ① 文化祭には僕のクラスでダンスをステージで発表しました。委員長としてみんなをまとめるようにがんばりました。体育大会ではリレーの400m、1500m、クラブ対抗リレー200m、決勝戦リレー400mの順番の種目を全部走りました。今年の文化祭や体育大会でいい思い出を作れたと思います。
- ② ペルーでは文化としてキリスト教のカトリック派の家族が多いので、「イエスの誕生日」として祝います。もちろんプレゼントを交換したり、家族で集まって一緒に過ごしたりします。
- ③ 僕の3学期の目標は「受験生らしい体制をとって勉強をする」という目標です。

### **Nさん（3期生）**

- ① 2学期に文化祭がありました。クラスの文化委員をやっていますので、文化祭の計画を立てたり、クラスの模擬店の買出しをしたりして忙しかったです。文化祭の当日に残念ながら、雨が降って、来校のお客様はあまり多くはありませんでしたが、クラスのポテト模擬店で、お客様の行列ができて良かったです。途中で準備した冷凍ポテトと油が無くなって、雨の中、僕がまた買出しに行くことになりました。買うポテトの量が多くて、雨のための滑りを防ぐために、傘を差さなくて全身が濡れました。部活の店番もあって、走り回って忙しかったので、全ての部の舞台、展示や他のクラスの模擬店を見る時間さえありませんでした。忙しかったですが、いい思い出ができました。

- ② 僕はアジアのベトナムの出身なので、キリスト教人口も少なく、クリスマスは若者が中心に行われています。ベトナム文化で一年の一番大きな行事はお正月なんです。それならば日本と同じだと思われるかもしれませんが、ベトナムのお正月は旧暦にそって、行われています。日本でもそうと思いますが、お正月に近付ければ近づくほど、忙しくなります。僕の家族は市場で商売していたので、ものすごく忙しかったです。ベトナムでお正月に友達、親戚が訪問に来ると、新しい年を迎えるために家の大掃除を行います。その後、家を飾ります。僕の家族は市場で商売をしていたので、ものすごく忙しかったです。人々のお正月の雰囲気を引き出す役割として、家を飾る時に「桃」ではなくてはならないものです。他にも「みかんの木」ともっと温かい南に行くと「梅」もあります。一年間ずっと頑張ってきた人、家族を離れて仕事する人はお正月になると皆、必ず実家に戻ってゆっくり一緒に家族の温かい雰囲気ですごす。元日までお正月の準備、飾りの為にもものすごく忙しいですが、元日になると、先祖を祭ったり、神社に参ったりして、家で知人、親戚の訪問を待ったり、また自ら訪問に行ったりします。友達は集まって、お祭りに行ったり、誰かの家に行き、遊んだり、本当に自分の好きにゆっくり自由に過ごせる時間です。今も家族とお正月を過ごす気分でいっぱいです。
- ③ 学校、塾やアルバイトのバランスをとって、よりはっきりした進路が見えるように努力したいと思います。

### Sさん (3期生)

- ① 2学期は体育大会がありました。体育祭当日は私は100m個人戦に出ました。その前は4組の第一走者は結果は3位だった。だから、僕自身として4組のエースだから、頑張るしかない。銃を撃った後、私は一瞬全身の力を出して、リードを奪った。でも前半は1位でしたけど、後の50mはとても疲れてきた。そして、ゴールまで行った。たったの10何秒の間だから順位はまた3位です。でも最後まで全力を出して走ったことは気持ちよかったです。2学期はまだ大きな行事がありました。それは野外活動です。僕ら1年生はみんな仲良くするために、淡路島の南の青少年の家へ行きました。ただ一泊二日の野外生活はいろんなことを身につけました。とても楽しかったです。
- ② わが国ではクリスマスはいろんなことをします。(北の方です)。例えば、クリスマスとき、多くの人(子ども)クリスマスカードを購入して、そして祝言を書いて別の友達に送ります。そして、カードを持った人は必ずもう一枚カードを書いて、返却します。互いの関係をもっと仲良くすることです。そして、夜はクリスマスケーキも食べることができます。とてもおいしいです。そして、クリスマス時、大好きなおもちゃ等のプレゼントをもらうことができます。
- お正月というのは春節のことです。全国の人には必ず実家や故郷に戻って、春節を過ごします。そして、夜は毎年8時から中国伝統の番組が見れます。パソコンでも見れます。この番組は日本では紅白みたいな番組です。夜の12時までやります。そして、お年玉もたくさんもらうことができます。そして、年上の人たちと友達に電話をかけて「おめでとう」と言います。この日が終わったら、この後の15日間です。お正月の後には一番大きな行事はこの15日間です。15日間後の日の夜は月はとても丸いです、みんなもう一度集まって、もち米の粉で作るだんご上の食品を食べます。とてもおいしいです。そして、お正月の時、北の人たちは必ず餃子を食べます。その中には小さなお金を入れて、食べてお金が出てきた時またお年玉をもらいます。南の方はおもちを食べます。そして、外で花火もします。楽しいですよ。
- ③ 3学期は一年最後の学期なので、大事にします。友達と仲良くして、そして成績はもっと上げて、無事に2年生に上がるようにしたいです。

**Lさん (3期生)**

- ① 高校で初めてできた友達と初めての行事でもあった体育会はワクワクしていました。私は 200mリレーに出場しました。とても緊張しながら自分の位置に立ったけれど、途中で転ぶんじゃないかと、すごく心配していました。でも、友達やクラスみんなの声援のおかげで、無事ゴールすることができました。1位にはなれなかったけど、楽しく・嬉しかったです。文化祭は部活の合唱のため、あまりお店に回れなかったけれど、いい経験ができたのでよかったです。
- ② ベトナムでは仏教徒キリスト教の2つに分れるため、仏教にとってはクリスマスの日には普通に過ごすだけですけど、キリスト教の人は自分の家にいろんな飾り付けをしたり、教会に行ったりします。でもお正月は共同です。でも日本やアメリカやヨーロッパとは何週間かずれて、お正月を迎えます。中国とよく似ていると聞きます。ベトナムのお正月ではいろんなことをします。私の家は仏教なので、12時になったら、子どもは家族の一番上の方から順番にお祝いの言葉を言っていき、そして、お年玉をもらいます。そして12時過ぎてからお寺や来客そして、遊んだり会話とかします。ベトナムのお正月ではほとんどの人がベトナムの伝統の衣装でもある「アオーザイ」を着ます。特に子どもは「アオーザイ」を着て、来客にお祝いの言葉をいい、お年玉をもらいます。花火やムーラン(獅子舞)や龍踊りを見に行ったりします。でもムーランはお店や民家にも来ます。これが私の国ベトナムのクリスマスとお正月の過ごし方です。
- ③ 2年生に向けていっぱい勉強したいです。そして今回学校のため受験できなかった日本語検定を受けたいです。

**ドネーションクリスマスパーティ in 甲南大学**

12月10日(金)に甲南大学の留学生のためのクリスマスパーティが開かれました。中・高校生たちの英語学習支援をしてくださっていて、ハワイ大学准教授・甲南大学国際交流センター副所長として1年間赴任されている Flowers 先生と留学生の提案で、このパーティのチケット代による収益を定住外国人子ども奨学金に寄付してくださることになりました。留学生を中心に、日本人の学生も参加し、ハワイアンダンスやギターと歌の披露があったり、シークレットプレゼント(誰からのプレゼントかわからないプレゼント交換)などのイベントがあり、大いに盛り上がりました。奨学金実行委員会からは、樋口副実行委員長と第3期奨学生のN君と事務局から1名が参加し、樋口副実行委員長から奨学金事業の紹介とお礼のあいさつをさせていただきました。

このようなパーティによって、学生さんや他の大学教員の方等に、奨学金のことをPRすることができ、そして、これまで開催したパーティとは違って、留学生の方が自主的に開催してくださったこともあり、とてもありがたいパーティでした。

Flowers先生、ご協力頂いた留学生のみなさま、また参加して下さった皆さま、誠にありがとうございました。



## 定住外国人子ども奨学金 イベント報告

定住外国人子ども奨学金では、収益を奨学金に充てることやPRを目的として、奨学生とともに様々なイベントに参加しています。ここではその活動についてご報告します。

### 多文化フェスティバル2010

10月30日(土)、甲南女子大学の学園祭が開催されました。その中の、私が所属している学科が主催である「多文化フェスティバル2010」というイベントに、野崎ゼミのメンバーで模擬店を出店し、そこで水餃子を販売しました。

この模擬店は、「定住外国人子ども奨学金事業」さまとの連携で、私が野崎ゼミとして関わりを持たせて頂くのは今回が2度目となりました。模擬店の収益金は、外国にルーツを持つ子どもたちの進学へのチャンス作りに繋がるということで、野崎先生からお話を頂いてからはゼミ内でグループごとに役割分担をして準備をし、当日に備えました。

私はアピール班という役割に当たっていたので、当日、模擬店に掲示するポスターと配布用のチラシ作り、勉強会の下準備などをしました。勉強会というのは、ゼミの中で「定住外国人子ども奨学金事業」さまの活動とその目的などを知り、より理解を深め、ただ販売し収益金を集めるだけでなく、この活動を多くの人にPRしたい！という意見から出た案で、行った結果、メンバーもちゃんとそれを意識して販売の促進が出来たと思いますし、買って頂いたお客さまにも少なからずそれが伝わったのではないかと思います。

イベント当日は寒空の下でしたが、それが逆に功を奏したのか、出来たてホカホカの温かい水餃子はお客さまにも大好評で、ありがたいことに予定終了時間より1時間も早く完売することが出来ました。今回の水餃子は、前回お手伝いさせて頂いた「灘チャレンジ2010」の時のものにアイデアを加え、通常のたれ、食べるラー油、柚子こしょうの3段構えで販売をしました。

周りに出店している模擬店も美味しそうなものばかりだったので、正直少し不安ではありましたが、呼び込みなどの宣伝効果や、一人ひとり声かけをしながら配った奨学金PRのチラシを見て買いに来て下さったお客さまもいて本当に嬉しかったです。

水餃子の販売と並行して募金活動も行っていたのですが、そちらも合わせて、たくさんの方々のご協力の下、たくさんの収益金を集めることが出来ました。

この収益金が、外国にルーツを持つ子どもたちの将来への力添えになれば幸いですし、私自身も今回こういった形でお手伝いをさせて頂いて、本当によい経験になりました。

また機会がありましたら、是非参加したいと思います！ありがとうございました。

(文学部 多文化コミュニケーション学科4年 A)



### 甲南女子大学学園祭～水餃子は子どもたちの未来のために～

10月30日(土)の甲南女子大学学園祭にて、私たち野崎ゼミは定住外国人子ども奨学金事業支援の屋台として水餃子を販売しました。学園祭までの約1カ月間は、調理、会計、渉外、宣伝、ディスプレイ、奨学金アピールなどの班に分かれて準備をしてきました。まず水餃子でもタレにこだわろうと、水餃子用のたれ、ゆずこしょう、コチュジャンと三種類のタレと6つ入りというボリュームで勝負しようということになりました。

私は、アピール班として、どのように奨学金事業を来てくれた人に広められるかを考えました。まず、奨学金事業のこと、奨学生の子どもたちのことについて、もう一度、一から調べなおしました。そこで改めて深まった知識をもとに、ポップを作成しました。また、ゼミ生全員で、もう一度この活動についての知識を共有しようとレジユメを使い、簡単な勉強会も開きました。屋台の宣伝チラシにも奨学金のポスターと一緒に留めて、よりたくさんの方に知ってもらおうと計画もしました。それぞれが準備を一生懸命に、迎えた当日。朝からかなりの強風で、開始の10時になってもお客さんは、まばら。当日の準備はドタバ

タでハプニングの連続。しかし、まずは動き出そうと手分けしてチラシを配りに行きました。温かく受け取って下さる方が本当に多く、一緒に持っていた募金箱にもお金を入れてくださる人もたくさんいらっしゃいました。「いい活動してるね。がんばって。」という嬉しい言葉に、もっとがんばっていこうと、気合も入りました。水餃子を守るライバル店の存在と模擬店街の一番端という立地であるにも関わらず、我がゼミが一番に目標200食を完売したのでした。閉店したあとも、お店に足を運んでくれたお客さんもいたほどでした。終わった後は、ゼミ生全員が充実感でいっぱいでした。今回の活動を通して、定住外国人の子どもたちへの支援の意味、そしてそれを実現するための行動、ひとの温かさを学ぶことができました。最後になりましたが、学園祭出店にあたり、全面的に協力してくださった事務局のみなさん、本当にありがとうございました。

(甲南女子大学文学部 多文化コミュニケーション学科3年 I)

## 小林聖心女子学院のクリスマス・バザー

いよいよ本格的な寒さが到来し、冬本番といった12月18日に、小林聖心女子学院のクリスマス・バザーに参加しました。野外での出店を予定していたので、バザー当日の天気を心配していましたが、バザー当日は好天に恵まれました。

今回私たちは、12月という寒い時期の出店ということも考えて、あたたかい水餃子やベトナムコーヒー、手作りケーキなどを販売しました。会場では私たちの他にも、小林聖心女子学院の生徒さんたちや地域の方々が、手作りの生活雑貨やアクセサリなどを販売されていました。

バザー当日は少し風があり寒かったこともあって、あたたかい水餃子が予想以上の売れ行きでした。店の前に行列ができていたことがとても印象に残っています。本当にうれしかったです。またバザー前日から甲南女子大学の野崎先生、ゼミ生の方々に作っていただいた手作りケーキも好評で、昼ごろには完売となりました。甲南女子大学の野崎先生、ゼミ生の方々には、当日のバザーでもお手伝いいただき、ベトナムコーヒーの歩き売りやポスター制作など、さまざまな面でご協力いただきました。

小林聖心女子学院のクリスマス・バザーは今回が初めての出店でしたが、私たちの活動を地域のみなさんに知っていただく意味でも、良い機会になったのではないかと思います。

クリスマスの雰囲気なども感じることができ、楽しい一日となりました。

**2期生のMさんの作文が入賞！**

2010年度第15回「ちがうことこそすばらしい！子ども作文コンクール」に入賞しました。  
2月6日(日)9:20～西宮市立勤労会館・勤労青少年ホームで、作文を朗読します。

**ご協力・ご寄付ありがとうございます！**（順不同、2010年11月1日～2010年12月31日現在）

甲南女子大学多文化祭参加者のみなさま、多田昌史、山本容子、和田幹司、柏木朱美、宍田美津子、加藤眞澄、STAN Kirk、松田陽子、小林聖心女子学院クリスマスバザー参加者のみなさま、野崎志帆、中村通宏、大野利彦、長山日実子（匿名2名）

**今年度も引き続き、募金箱設置にご協力いただきありがとうございます！**

（順不同、2010年12月30日現在）

FMわいわい、(財)神戸国際協力交流センター、神戸映画資料館、ほっとすてーしょん、神戸合同法律事務所、神戸市教職員組合、神戸市教育会館、兵庫県学校厚生会神戸支部、広東料理悠苑、甲南女子大学多文化コミュニケーション学科、(株)浜屋、尼崎市国際交流協会、南あわじ市国際交流協会、高砂市国際交流協会、タンカフェ、ひめじ発世界、神戸YWCA、ベトナム料理メコン、インド料理チャルテ・チャルテ、南インドカフェダイニング チャルテチャルテ、マルヨネ4番館、チャオサイゴン、龍谷大学ボランティアセンター、ブラジリアーノ、民団西宮支部、焼き肉みなみ、韓国商工会議所、サンサイゴン、TIFFIN、NPO 法人フォロ、佐用町商工会議所青年部、元祖とんかつカレーカツヤ

**今後も引き続き、募金箱設置をお願いいただける団体・店舗を募集しております！**

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

NHK「まるかじり！アジアン食堂」で  
ベトナム食堂タン・カフェが紹介されます。  
1月28日(金)22時～ どうぞご覧ください！

**～今後の予定～**

2011年2月20日(日) 第2回 KOBE カンタービレ・コンサート

～とおくからきたなかまとともに～チャリティ

2011年3月1日(火)第4期奨学生募集開始

**奨学資金の寄付を受付中です**

通信欄に「定住外国人子ども奨学金」とご明記の上、  
郵便振替口座 00990-4-18945 神戸定住外国人支援センター  
までお願いいたします。

問い合わせ先 定住外国人子ども奨学金実行委員会

〒653-0038 神戸市長田区若松町4-4-10 アスタクエスタ北棟502

NPO 法人 神戸定住外国人支援センター(KFC) 気付

TEL078-612-2402 FAX078-612-3052

E-mail kfc@social-b.net

Web <http://www.social-b.net/kfc/scholarship/>

